



SEGA-SAMMY
GROUP

- NEWS RELEASE -

2006年4月19日
株式会社セガトイズ

NHK教育テレビの大人気子ども向け番組がアドバンスピコ・ビーナに登場 ビーナソフト「にほんごであそぼ」 8月発売!

日本語の豊かな表現を子どもたちに伝える幼児教育ソフト

株式会社セガトイズ(本社 東京都台東区柳橋 代表取締役社長 國分 功)は、NHK教育テレビで放送されている子ども向け人気番組「にほんごであそぼ」を、当社の知育電子玩具であるアドバンスピコ・ビーナ(以下、ビーナ)のソフト向けに、株式会社NHKエデュケーショナルの制作協力の元、株式会社学習研究社が企画 制作を行い、当社が8月5日に発売することを発表いたします。

NHK教育テレビで放送されている「にほんごであそぼ」は、日本語の豊かな表現にスポットを当てた大変ユニークな言語バラエティ番組です。「雨ニモマケズ」の暗唱や狂言の型を取り入れるなど従来の番組にない内容で2003年の放送開始以来、高視聴率を維持しています。

このたび、幼児教育及びデジタルコンテンツの制作ノウハウが豊富である株式会社学習研究社がNHKエデュケーショナルに協力を依頼し、ソフト開発を行うことで、知育電子玩具として広く支持されているビーナに「にほんごの豊かな表現に親しむ」ことができるソフトを提供することが可能となりました。

ビーナは、1993年に発売して以来350万台以上のハードと1,250万本以上のソフトを販売したキッズコンピュータ・ピコの上位機種として、2005年8月より発売されています。

ピコから継承している“遊びながら学ぶ”を基本コンセプトに、ビーナではより子どもに優しい機能やコミュニケーション性がある要素を取り入れることで、今の子どもたちに最適な知育/教育製品として親しまれています。ビーナ本体をテレビに接続し、絵本ソフトをペンでタッチしながらクイズや問題を解いたりストーリーを楽しんだりして遊べるほか、本体をテレビから外して音の出る絵本として楽しむことも出来ます。

ビーナ向けソフト「にほんごであそぼ」では、“古今東西の名文”や“早口言葉”などを使った全12のゲームとミニゲームを通して、遊びながら日本語の豊かな表現に慣れ親しむことができます。また、テレビと接続しなくても“名文やことわざなどの読み聞かせ”を楽しむことが出来ます。

このように、ビーナ向けソフト「にほんごであそぼ」で遊ぶことにより子どもたちは生きた日本語感覚を自然に養うことができ、また幼児から大人まで家族みんなで楽しむことができます。



©NHK・NHK エデュケーショナル

【商品概要】

製品名：『にほんごであそぼ』（アドバンスピコ・ビーナ向け専用ソフト）
企画 制作：株式会社学習研究社
製造 販売：株式会社セガトイズ
制作協力：株式会社 NHK エデュケーショナル
発売予定日：2006 年 8 月 5 日
希望小売価格：4,179 円（税込み）

【セガトイズの会社概要】

会社名：株式会社セガトイズ（英文：SEGA TOYS., LTD.）
代表者：代表取締役社長 國分 功（こくぶん いさお）
所在地：〒111-0052 東京都台東区柳橋 1-4-4 ツイントラスビル
創業：1991 年
資本金：1,693 百万円（2005 年 12 月末時点）
従業員数：116 名（2005 年 12 月末時点）
年商：10,273 百万円（連結 2005 年 3 月 31 日現在）
URL：<http://www.segatoys.co.jp>